



あさびあ

「柳に雪折れなし」

学校だより No12
札幌市立稲穂小学校
令和2年2月27日(木)

保 健 主 事

2月5日、本校で新1年生を対象とした1日入学が行われました。新1年生に小学校の楽しさを伝えようと張り切って準備を進めてきた1年生。「新しい1年生をよろしくね。」と、声を掛けると「うん！」と、目を輝かせて大きくうなずいていました。気持ちはすっかり上級生。当日は練習の成果を十分に発揮したこともさることながら、新1年生に優しく声を掛けるなど頼もしい言動も見られたそうです。また、校内を歩いていると、卒業式の歌練習をする歌声が各教室から聞こえるようになりました。柔らかな声に卒業を祝う心が伝わってくるようです。卒業、そして入学へ向けて……。外は、まだまだ寒い日が続ки、グラウンドでは雪遊びに興じている子どもたちの姿も見られますが、校内は春に向けて一步一步、歩みを進めています。

さて、そんな元気に遊ぶ子どもたちの姿を目で追いながら、グラウンドを囲むように立っている木に雪が覆いかぶさっている姿を見て思い出したことわざがあります。「柳に雪折れなし」。これは、「柔軟なものは、堅剛なものよりかえってよく事に耐える」という意味のことわざです。柳の枝は、しなやかで、どんなに雪が積もってもその重みに耐えることができ、折れることがないのに対して、堅い木は、しなやかさがなため、雪の重みで枝が折れることもあることが由来となっています。

- ・学校で学んだことが、子供たちの「生きる力」となって、明日に、そしてその先の人生につながってほしい。
- ・これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。

今年の4月から、いよいよ「新学習指導要領」がスタートします。

今回の改訂にあたっては、上記のような願いが込められています。

子どもたちが成人して社会で活躍する頃には、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新により社会構造や雇用環境は大きく変化していることでしょう。急速に変化し予測が困難な今後は、厳しい挑戦の時代を迎えるとも予想されています。そんな時代を生きていくためには、たくましく、柳の枝のようにしなやかな力が必要です。

季節が冬から春へ移ろう時、希望に胸を膨らませて歩を進める子どもたちの姿がこれからも変わることなくあり続け、上記のような力を身に付けていくために、学校と家庭、地域が手を携えて今後も子どもたちの成長を支えていきたいと思ひます。

コロナウィルス等感染症に関わる対応について

コロナウィルス等の感染症が全国的に広がりを見せています。メディア等でもご存じの方も多いことと思いますが、感染の広がりを防ぐために、各自治体が努力しているところです。本校でも自治体の方針に基づき、年度当初に予定されていた各種行事の縮小、中止の措置を行いました。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

3月 2日(月) 全校朝会 ⇒ **中止**

3日(火) 6年学年末参観懇談、感謝の集い ⇒ **中止**

4日(水) 1～5年学年末参観懇談 ⇒ **中止**

11日(水) 6年生を図書館から送る会 ⇒ **中止**

12日(木) スクールカウンセラー面談 ⇒ **中止**

19日(木) スクールカウンセラー面談 ⇒ **中止**

23日(月) 卒業式 ⇒ ・在校生(1～5年生)は参加しません(当日はお休みです。)

- ・卒業生、卒業生の保護者(可能な限り、各家庭1～2名程度の参加にご協力ください)、教職員、ご来賓(PTA会長と役員の皆様のみ)出席

※なお、詳細につきましては、別紙にてお知らせいたします。



お願いとお知らせ



※今年度中に転出予定の方は、できるだけ早めに担任までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

※放課後児童クラブのご案内(※臨時休業期間中は、閉館しています)

札幌市では「児童会館」や小学校内に整備している「ミニ児童会館」において『児童クラブ』を開設し、留守家庭のお子さんを対象に、遊びや生活を通じて児童の健全育成に努めています。詳しくお聞きしたい方は、稲穂児童会館(684-0901)にお問い合わせください。※臨時休業期間中は閉館していますのでご注意ください。



転出の際のお礼の品や、旅行後のお土産などを、学級の子どもたちに渡したいという申し出が時々ございます。けれども、学校ではそのようなお気遣いは一律に、ご遠慮しております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。